

有効成分ジャパミリルアを含有する申請農薬の使用方法及び薬効・薬害試験結果概要

1. フジコナコン（ジャパミリルア 93.8 %剤）

（1）使用方法

作物名	使用目的	適用病害虫名	使用時期	使用量	使用方法
果樹類	交尾阻害	フジコカイガラムシ	成虫発生初期 から終期	50~100 本 /10a(3.2 g/50 本製剤)	ディスペンサーを対象作物の枝に巻き 付け、または挟み込み設置する。

（2）薬効

薬効・薬害試験の結果、申請された使用方法において、適用作物及び適用病害虫の組合せに対して効果があると判断した。

表1 薬効・薬害試験結果概要

作物名	適用病害虫	使用量	使用 時期	使用方法	試験 数	結果	
						薬効	薬害
かき	フジコカイガラムシ	50 本/10a	成虫 発生期	ディスペンサーを対象作物の枝に巻き 付け、または挟み込み設置する。	7	効果が認め られた。	薬害は認めら れなかった。
		100 本/10a	成虫 発生期	ディスペンサーを対象作物の枝に巻き 付け、または挟み込み設置する。	6	効果が認め られた。	薬害は認めら れなかった。
いちじく	フジコカイガラムシ	50 本/10a	成虫 発生期	ディスペンサーを対象作物の枝に巻き 付け、または挟み込み設置する。	1	効果が認め られた。	薬害は認めら れなかった。

（3）薬害

表1に示した薬効・薬害試験において、薬害は認められなかった。

フジコナコン（ジャパミリルア 93.8 %剤）を用いて実施したぶどうの薬害試験の結果概要を表2に示す。試験の結果、薬害は認められなかった。

以上のことから、薬害については問題ないと判断した。

表2 薬害試験結果概要

作物名	適用病害虫	使用量	使用 時期	使用方法	試験 数	結果	
						薬害	
ぶどう	フジコカイガラムシ	50 本/10a	成虫 発生期	ディスペンサーを対象作物の枝に巻き付 け、または挟み込み設置する。	1	薬害は認められなかった。	
		100 本/10a	成虫 発生期	ディスペンサーを対象作物の枝に巻き付 け、または挟み込み設置する。	1	薬害は認められなかった。	